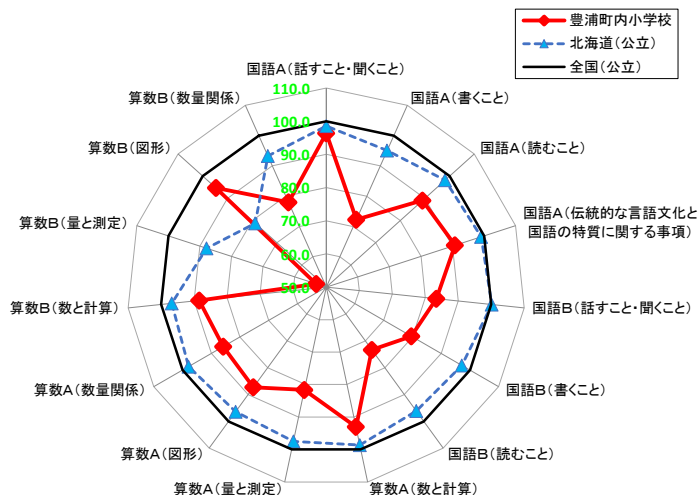


## ■豊浦町内小学校の状況及び学力向上策(学校数:3校、児童数:24人)

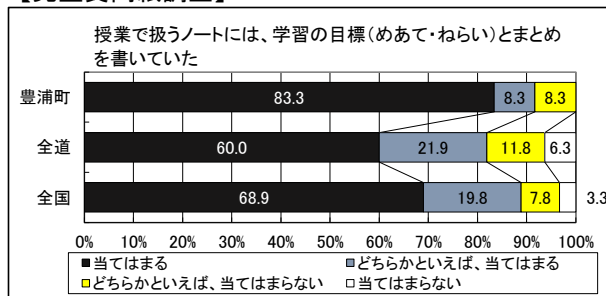
### 【教科全体の状況】

教科の領域別に全国を100とした場合の全道及び市町村の状況をレーダーチャートで示したものです。  
※後日実施の学校を含んでいるため、目安として示しています。  
(市町村の平均正答率÷全国(公立)の平均正答率×100で算出)

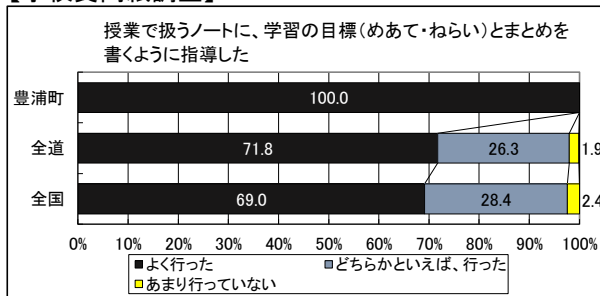
※豊浦町内小学校の状況等については、天候の影響により当日実施した2校と後日実施した1校を合わせた調査結果を示しているため、他の市町村ページと掲載内容が異なります。



### 【児童質問紙調査】



### 【学校質問紙調査】



### 【分析】

教科	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 国語A・Bでは、「話すこと・聞くこと」が他の領域より高くなっている。</li> <li>○ 算数Aでは、「数と計算」が他の領域より高くなっている。</li> <li>○ 算数Bでは、「図形」が他の領域より高くなっている。</li> </ul> <p>※ 後日実施した学校を含んでいるため、全国の平均正答率との差ではなく、領域別の状況を分析しています。</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 各学校において、学習の目標を示して見通しをもたせる活動を充実させたことにより、児童が主体的に学習に取り組むようになったと考えられる。</li> <li>○ 小中一貫教育を推進し、児童が、中学校教員から指導を受ける機会を設けたり、町全体の取組である学習五原則を徹底したりすることにより、学習規律の定着が図られたと考えられる。</li> </ul>
児童質問紙	○ 「授業で扱うノートには、学習の目標(めあて・ねらい)とまとめを書いていた」と回答した児童の割合が、全国を上回っている。	
学校質問紙	○ すべての学校が、「授業で扱うノートに、学習の目標(めあて・ねらい)とまとめを書くように指導した」と回答している。	

### 【豊浦町の学力向上策】

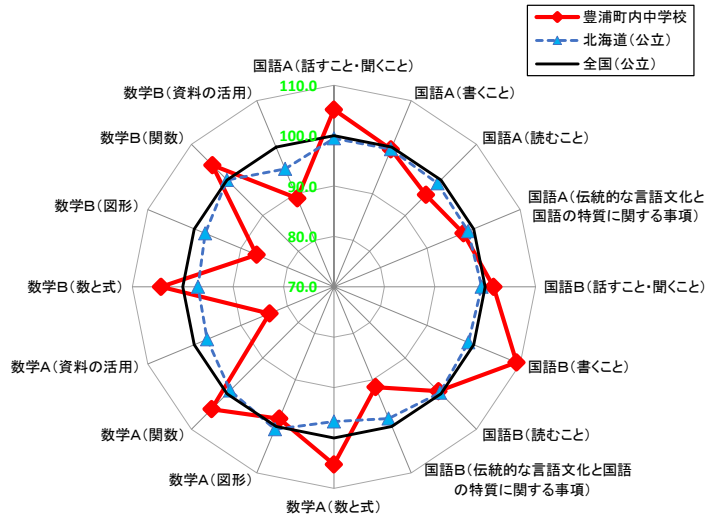
- ◎ 町独自の学習支援員、補助教員の配置
- ◎ 町独自の学習五原則に基づく学習規律の徹底
- ◎ 小中一貫教育の推進による確かな学力と学習習慣の育成への取組

## ■豊浦町内中学校の状況及び学力向上策(学校数:1校、生徒数:29人)

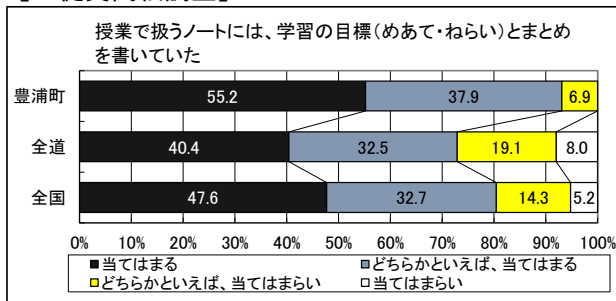
### 【教科全体の状況】

教科の領域別に全国を100とした場合の全道及び市町村の状況をレーダーチャートで示したものを  
※すべての学校が後日実施のため、目安として示しています。  
(市町村の平均正答率÷全国(公立)の平均正答率×100で算出)

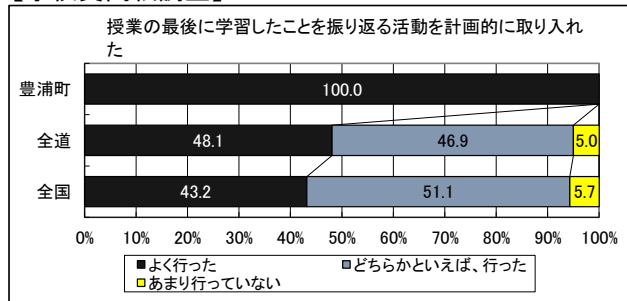
※豊浦町内中学校の状況等については、天候の影響により後日実施した調査結果を示しているため、他の市町村ページと掲載内容が異なります。



### 【生徒質問紙調査】



### 【学校質問紙調査】



### 【分析】

教科	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 国語Aでは、「話すこと・聞くこと」が他の領域より高くなっている。</li> <li>○ 国語Bでは、「書くこと」が他の領域より高くなっている。</li> <li>○ 数学A・Bでは、「数と式」が他の領域より高くなっている。</li> <li>※ すべての学校が後日実施のため、全国の平均正答率との差ではなく、領域別の状況を分析しています。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 学習の目標を示して見通しをもたせる活動を充実させたことにより、生徒は目的意識をもち、主体的に学習に取り組むようになったと考えられる。</li> <li>○ 町全体の取組である学習五原則に基づき、授業の中で学習の目標を示す活動に一貫・徹底して取り組んだことにより、授業改善が図られたと考えられる。</li> </ul>
生徒質問紙	○ 「授業で扱うノートには、学習の目標(めあて・ねらい)とまとめを書いていた」と回答した生徒の割合が、全国を上回っている。	
学校質問紙	○ すべての学校が、「授業の最後に学習したことを振り返る活動を計画的に取り入れた」と回答している。	

### 【豊浦町の学力向上策】

- ◎ 町独自の学習支援員、補助教員の配置
- ◎ 町独自の学習五原則に基づく学習規律の徹底
- ◎ 小中一貫教育の推進による確かな学力と学習習慣の育成への取組